

10月12日 七城メロンドーム
来場者3500万人を突破

平成7年3月に開業した「道の駅七城メロンドーム」の来場者が3500万人を突破しました。3500万人目となったのは、土産を買うため立ち寄った玉名市の渡邊さん一家。記念に七城メロン2玉と新米10kgが贈呈されました。



記念品と証明書を受け取り笑顔の渡邊さん一家

10月18日 隈府小学校150周年記念事業
秋の夜長、音楽と明かりに癒やされる

隈府小学校で「秋の夕暮れコンサート&万華灯」が行われました。PTAが創立150周年を盛り上げようと開催。体育館では卒業生や地元の有志らによる一夜限りの演奏が披露され、運動場には児童が作った万華灯がとまりました(関連25頁)。



柴田真吾PTA会長(北原)は「子どもたちが楽しんでくれてよかった。一緒に作り上げていただいた先生方に感謝します」と話しました

10月22日 菊池たばこ販売協同組合
喫煙マナーの向上を目指して

菊池たばこ販売協同組合の組合員が七城支所や七城メロンドーム周辺でゴミ拾いを行いました。同組合が清掃ボランティアの活動を通して地域に貢献したいと毎年行っていて、菊池・旭志・泗水地域でも実施しています。



参加した組合員の皆さん。沿道に落ちているたばこの吸殻や空き缶などを拾いました

10月9日・24日 菊池北小学校、花房小学校
小学生が稲刈り体験

10月9日に菊池北小学校の5年生、10月24日には花房小学校の全校生徒が地元の生産者と植えた稲を刈り取りました。これは多面的機能支払交付金を活用して、菊池地区広域協定が毎年実施しています。



児童たちは作業の前に鎌の持ち方や使い方、稲の刈り方などの指導を受けました

10月13日 福本八幡宮秋の例大祭
獅子舞と花笠踊りを奉納

福本八幡宮で秋の例大祭が行われました。勇壮な獅子舞や華麗な花笠踊りが披露され、地元住民や近隣にある介護老人保健施設の入所者らは大喜び。境内には竹灯りが並び、華やかな演出が見る者を楽しませました。



福本一区の村上誠治区長は「先人たちが残してきた文化を次世代に残していきたいです」と話しました

10月19日 七城ふるさとコスモまつり
迫力のパフォーマンスで雨吹き飛ばす

七城ふるさとコスモまつりが七城体育館でありました。雨により会場を体育館に変更し開催。屋内特設ステージでは市内外から予定していた5組が出演し、悪天候にも負けないパフォーマンスを披露。会場は盛り上がりを見せました。



七城ふるさとコスモウォークは荒天で中止に。ステージでは少林寺拳法菊池道場の演武や七城中吹奏楽部による演奏がありました

10月5日 県トラック協会菊池支部
環境クリーンキャンペーン

10月9日の「トラックの日」にちなみ、県トラック協会菊池支部が、国道325号沿いのJA菊池周辺で清掃ボランティアを実施しました。同協会の会員の皆さんが、道路への感謝の気持ちを込めて毎年行っています。



当日は市内の学童・少年軟式野球チームも参加。約120人がたくさんのごみを拾い集めました

10月6日 劇団「ゼーロンの会」
能場で「フェードル」を上演

菊池松磯子能場で劇団「ゼーロンの会」(熊本市)が、フランスの劇作家ラシーヌの「フェードル」を上演。演出を手がける上村清彦さん(七城町出身)が菊池高校の卒業生で、御所通りを芸術の力で息づかせたいと、今年も実現しました。



能場での本格的な演劇の上演は3回目。演者たちは鬼気迫る演技で120人を超える観客を魅了しました

10月9日 福岡県人会
子どもの教育のために役立てて

福岡県人会が会の解散を機に市立図書館へ寄付金を贈呈しました。寄付金は子どもたちの読書活動推進のため、「さくちの泉こども文庫基金」に積み立てて、書籍などの購入に活用していく予定です。



◎から吉川良二生涯学習センター長、音光寺以章教育長、田川耕太郎会長(立石)、古賀操さん(大琳寺)、宇野木誠吾さん(巨)

8月15日・16日、9月21日 鎮西高校ダンス部
市内在住の高校生が全国大会に出場

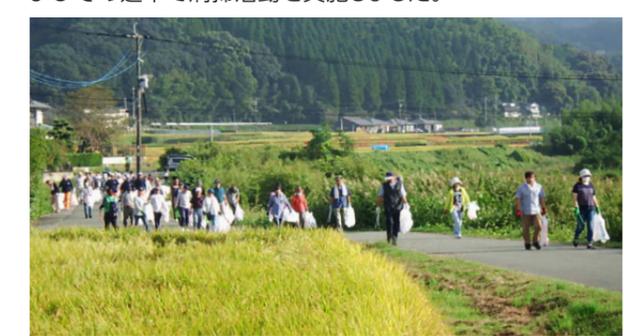
鎮西高校に通う市在住の生徒が、8月に開催された「第17回日本高校ダンス部選手権大会」の全国準決勝大会に挑みました。9月の「第14回全日本高等学校チームダンス選手権決勝大会」にも出場。エネルギーあふれるダンスを披露しました。



上段◎から福田琴音さん(2年)、福田虹介さん(2年)、岩根宏仁さん(2年)、下段◎から平山紅音さん(1年)、高宗歩さん(1年)

10月6日 くまもと・みんなの川と海づくりリーダー
きれいな川や海を次世代へ

熊本のきれいな川や海を健全な姿で次世代に継承していくため、平成14年度から川辺の県下一斉清掃活動に取り組んでいます。今回、本市では菊池ふれあい清流公園周辺およびその道中で清掃活動を実施しました。



当日は早朝から86人が参加。河川沿いを歩きながら、ごみを拾い集めました

10月8日 七城中学校
3年生が財政について学習

「租税教育実践校」の指定を受けている七城中の3年生が財政について学びました。財務省九州財務局の職員から話を聞いた後、タブレットを活用して日本の予算を考えるグループワークを行い、それぞれの予算案を発表しました。



佐々志月さんは「社会のお金の使い方が分かり、グループワークを通して税や財政が身近に感じました」と話しました

10月30日 理科好きっ子、たくさん育て!
科学関連の図書729冊を寄贈

東京応化科学技術振興財団が市内の小中学校や高校、図書館、放課後児童クラブに図書を寄贈。七城中・旭志中・泗水中学校区の小学校5・6年生を対象に、同財団の理事長で東京理科大学名誉教授の藤嶋昭さんによる講演も行われました。



同財団は東京応化工業(株)の創始者が設立。東京応化工業(株)が市内に新工場を建設したことから寄贈につながり、今回で2回目です

10月28日 菊池ローイングクラブ
クラブの中学生が全国大会に出場

菊池ローイングクラブのメンバーが9月28日・29日に開催された第33回全国中学新人競漕大会に出場しました。女子舵手付きクオドルプルで優勝。男子ダブルスカルでは準優勝という輝かしい結果を収めました。



女子舵手付きクオドルプルに出場した選手たちは「チームワークと強い精神力で優勝できました」と話しました

10月24日 県スポーツ協会スポーツ功労者表彰
北村公一さん(巨)が受賞

令和6年度熊本県スポーツ協会表彰スポーツ功労者を市卓球協会会長の北村公一さんが受賞しました。昭和46年に同会を発足し、数々の大会を開催運営したことで、長年スポーツの健全な普及発展に貢献したとして贈られました。



北村さん(左)と市スポーツ協会の北田秀文理事長(中) (井戸方)

10月23日 文部科学大臣賞
菊池郡市サッカー協会が受賞

同協会が文部科学大臣賞優秀団体を受賞。スポーツの健全な普及や発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果をあげた団体を表彰するもので、昨年菊池・山鹿地域で開催した県民体育祭の成功が評価されました。



⑨から江頭実市長、同協会の上村良一さん、豆塚克己さん

11月6日 グローバルジュニアドリーム
市内の中学生2人が台湾を訪問

平井志奈さん(泗水中2年)と立石一華さん(菊池南中2年)が、県の主催する国際交流事業「グローバルジュニアドリーム」の青少年大使に選出され、台湾を訪問。報告のため市役所を訪れ、現地での交流会や文化の違いなどを話しました。



⑩から平井さんと立石さん。2人は県内から選出された小中高生33人と8月5日から4日間にわたって台湾を訪問しました

11月6日 第12回プラチナ大賞
KDSの取り組みが優秀賞を受賞

「第12回プラチナ大賞最終審査発表会」で(株)くまもとKDSグループが優秀賞を受賞しました。授賞式には永田佳子社長(⑩から2番目)が出席。同社が取り組む「発達障がい者の社会参加に向けたネットワーク構想」が評価されました。



永田社長と江頭市長は1月31日(金)に熊本で開催されるプラチナ構想ネットワーク九州支部第3回フォーラムにパネリストとして参加します

10月26日 西部電気工業株式会社
西部の森きくちで下刈り作業を実施

四季の里旭志周辺の市有林「西部の森きくち」で西部電気工業(株)(坂口隆富美代表取締役社長)のグループ関係者らが第15回の下刈り作業を実施。同社と本市は、協働の森づくり協定を締結し、年2回活動が行われています。



九州管内のグループ社員約200人が参加。本活動も15年目を迎え、今年の4月に植樹を行った箇所の下刈り作業を行いました

10月25日～11月3日 令和6年度菊池市文化祭
市民が日ごろの成果を発表

10月25日に市文化会館で4支部合同開会式・前夜祭が行われた後、26日・27日に泗水支部、11月2日・3日に菊池支部、旭志支部、七城支部が、各会場で大勢の観客が見守る中、日ごろの研さんの成果を披露しました。



各会場では、作品展示や茶道のお点前、子ども生け花体験などの他、舞台上では吹奏楽やコーラスなどが披露されました

11月27日 第10回身近な風景自慢フォトコンテスト
47点の中から最優秀賞が決定

菊池の身近な自慢の風景を募集したところ、47点の応募がありました。投票と審査で最優秀賞1作品と優秀賞4作品を選定。優秀賞の作品はホームページでご覧いただけます。



撮影場所…市民広場の足湯

『幼児と足湯』村上彩華さん(大津町)

11月7日 人権擁護委員退任感謝状伝達式
人権擁護委員を務めた2人に感謝状

人権擁護委員を3期9年務めた小林美紀子さん(寺小野)と2期6年務めた樋川博久さん(深川)が、退任にあたり法務大臣から感謝状を贈呈されました。小林さんと樋川さんは「これからも地域のために頑張りたい」と話しました。



樋川さん(⑩から2番目)と小林さん(⑩から2番目)

10月27日 「第11回加恵の米食味会」
恵を加える「加恵の米」、収穫感謝祭

リングで優しい米作りを行っている加恵営農改善組合が加恵区公民館で「第11回加恵の米食味会」を開催。食味審査の後にはビンゴ大会が行われ、昼食では新米のおにぎりや手作りののっぺ汁が来場者に振る舞われました。



菊永光作組合長は「皆さんが作るコメのレベルが上がっていて、おいしかった。審査が難しかったと思います」と話しました

10月26日 九州柳河精機株式会社
刈払機と電機ブロワを市に寄贈

地域貢献の一環として、九州柳河精機(株)(田尻雅浩代表取締役社長)が、市に刈払機と電機ブロワを寄贈しました。寄贈された物品は市の施設管理のため、大切に活用していきます。



旭志川辺の社内グラウンドで行われた「2024やながわ秋まつり」で目録の授与が行われました